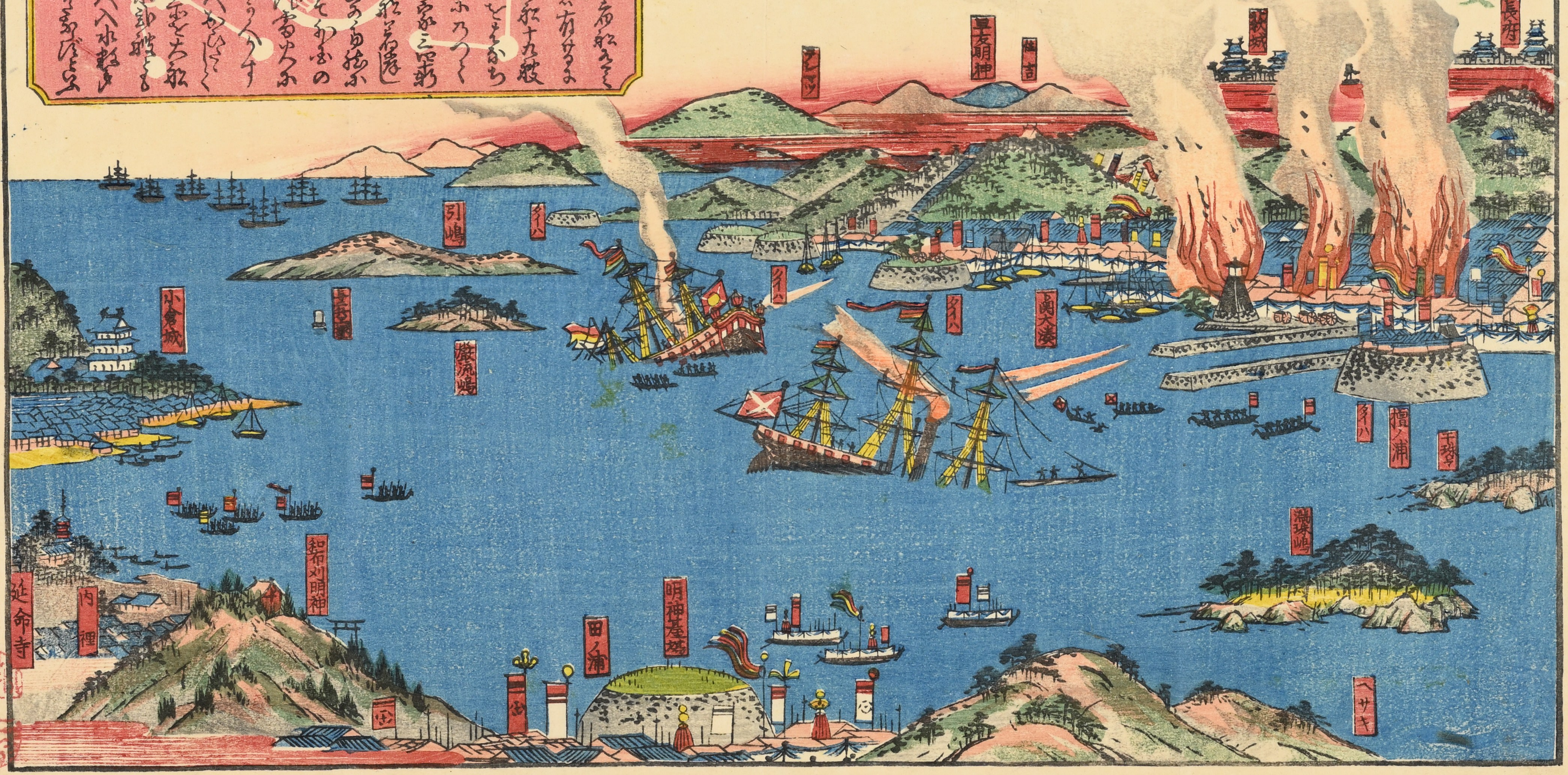
# 蒙古退治
# 大かゞりの景

孟秋のころより蒙古の舟あまた
来りて手ごはく有けるま
既に八月廿日異船十九艘
揃ひて押寄大砲をとゞろかし
陣屋小家をうけ捨ふかゝく
大砲をうち出す上人家に四方
放火し退て異船の辺
乱防うちせまて私方々頭
利あらく焼打なんぞ和国の
内に及ぶや忽ち地雷火に
くつがへされ死人けがをす
まきれ逃行異人あはれにも
われさきと手厚大船
目のけ打出す大砲に乱船と
まぎれんでけて異人入水数多
ありと異国の船異人多数ほと


長府
萩城
住吉
早友明神
フレマツ
タイハ
タイハ
タイハ
タイハ
関大湊
引嶋
小倉城
巌流嶋
壇ノ浦
干珠
満珠嶋
へサキ
和布刈明神
明神
田ノ浦
内裡
延命寺